

第 85 回 GAORA 番組審議会記録(2024 年 6 月開催)

第 85 回番組審議会が 6 月 17 日(月)に開催され、対象番組について審議を行い、委員の皆様から以下のご意見をいただきました。

＜対象番組＞ 北海道日本ハムファイターズ 2024 開幕特番
初回放送:2024 年 3 月 29 日(金)22:00~23:00

＜番組概要＞

ファイターズ開幕戦のアフターゲームショーをエスコンフィールドHOKKAIDOから生中継。
ファイターズ OB・岩本勉さんをはじめ今季から F ビレッジアンバサダーに就任した滝谷美夢さん、ファンフェスティバル中継でもゲスト出演した北海道出身ボーイズユニット「NORD(ノール)」をゲストに迎え、白熱のゲームを振り返る。
さらに、在札局である HBC ラジオの名物番組『ファイターズ DE ナイト!!』と特別コラボレーション。GAORA プロ野球中継のレギュラーコーナーをベースにしたプレゼン対決では、視聴者・リスナーへ観戦チケットが当たるプレゼント企画を実施。そして、本拠地開幕戦で先発が予定されている山崎福也投手の思いに迫ったインタビューを放送。新天地で迎えるシーズン初登板への覚悟とは。2024 シーズンの幕開けを熱く、華々しく盛り上げる。

＜委員長総括＞

- 全体を通して評価する意見の多い番組であった。プロ野球の開幕に合わせ、開幕戦後の生放送として、何より当日勝利したことで、より賑やかで華やかな番組となっていた。
HBC ラジオの番組「ファイターズ DE ナイト!!」とのコラボは、新しいチャレンジとして高く評価したいところ。解説者の岩本勉さんは、独自カラーをお持ちの方なので、その起用法は番組の狙い次第であろう。プレゼントチケットの「自腹」演出は、委員から指摘のあったとおり。
最後に、ボーイズユニット「NORD(ノール)」が自らのラジオ番組を紹介する際、「下ネタ満載」との発言があったが、この時勢、視聴者も敏感なところであり、彼らのためにも是非指摘して改善してほしいところである。
各委員のご意見、ご指摘を踏まえて今後の番組制作に取り組んでいただきたい。

＜審議意見＞委員の主な意見は次の通り

- 岩本さんはキャラが明快で好みが見られるところだが、年配のものには騒々しく感じた。開幕戦に合わせた新加入の山崎福也投手のロングインタビューが、この番組のメインであった。NORD は、いろいろな番組への出演を経て成熟してきているのが伝わってきた。アイドルでありながら、野球との距離感がとてもよかった。そして、ラジオ番組とのコラボは、オールメディア同士の協同でおもしろい取り組みであった。
- オープニングの岩本さんの掛け合いのところは騒がしく聞き取りにくかったが、開幕投手の心情をしっかりと解説していた内容はよく理解でき、さすが経験者の発言であると感心した。山崎投手のロングインタビューは、聞き応えのある内容であった。ラジオとのコラボは、リスナーにどう届いていたのか知りたいところ。出演者がカメラを探しながらしゃべっているところが少し気になった。

■試合中継ではない試合後の居酒屋のノリで、新しい発見のある楽しい番組であった。冒頭に今日のラインナップの紹介があったのは分かりやすく良かった。鶴岡さんのインタビューは、地上波では流せない尺長の貴重なもので価値があった。ラジオとのコラボは、斉藤こずゑさんの仕切りがすごく巧くて心地良かった。そして、トゥデイズ5ワーズのコーナーは、今どきで若者にも響く切り口であった。プレイオブザマッチのところ、NORDの3人に審査結果を順に発表させたところはヤラセ感があった。最後の明日からの展望は、前向きな内容で番組を締めくくることができ大変よかった。

■「どこよりも早く開幕戦を徹底解説！」と銘打っている割には物足りなく感じ、新戦力の紹介など開幕戦勝利の解説をもっと厚くして欲しかった。山崎投手インタビューは、鶴岡さんがキャッチャー出身ということもあり、上手く話を引き出していた。ラジオとのコラボは、画面を見ていると少しせわしなかったが、画面を見なければ逆にテンポがよく、ラジオを聴いているように感じた。滝谷さんが着用していた応援ウェアが大き目だったので、少しだらしく映って気になった。

■プロ野球視聴者目線の番組で、ラインナップは大きく4部構成となっており、それぞれがコンパクトな作りであつという間の1時間であった。ロングインタビューでは、鶴岡さんが野球論に深く入り過ぎず、いいバランスで話を引き出していたことで、山崎投手の人柄がよく伝わってきた。ラジオとのクロスメディアは、非常におもしろい試みでよかった。岩本さんの起用には賛否あるようだが、ライトな視聴者層向けにはよかったのではないか。

■開幕戦の勝利があったこともあり、華々しく賑やかないい番組であった。岩本さんについては功労者でもあり、制作側からはなかなか注文しづらいところであるが、作り手としては一工夫、二工夫のしどころである。山崎投手のインタビューは素晴らしく、今回の番組の幹となっていた。地元ラジオとの部分サイマルは、意義のある試みで大いに評価したいところ。NORDのメンバーは、出るところと引くところがしっかり認識できていて、成長がみてとれた。一点、プレゼントチケットの「自腹」演出は、地上波でもよく見かけるものであるが、もう止めた方がよい。白々しく感じる。

[審議委員]

種子田穰委員長、影山貴彦副委員長、黒田勇委員、藤井純一委員、沢松奈生子委員、森本志磨子委員、石塚徹委員（以上7名）

GAORAでは、これらの貴重なご意見を、これからもより良い番組をお届けしていくために大いに活用させていただきます。

以上